

～ベストバランスで、  
男女がともにいきいきと輝くまち しずおか～  
の実現を目指して

第3次静岡市

# 男女共同参画

行動計画

ダイジェスト版



静岡市

# 男女共同参画

男女共同参画社会とは、  
「誰もが性別に関係なく、意欲に応じて、  
あらゆる分野で活躍できる社会」の事です。

それでは、男女共同参画社会が実現すると、  
私たちの暮らしはどのように変わるのでしょうか。

## 職場では…。

- 女性の参画が進み、多様な人材が活躍することによって、**経済の活性化につながります。**
- 働き方が多様化し、男女ともに働きやすい職場づくりが進み、**個人が能力を最大限に発揮できるようになります。**



# 一人ひとりの

# 社会ってなに？



## 家庭では…。

- 家族の個人同士が、お互いに尊重し合い、協力し合うことによって、**家族の“きずな”が強まります。**
- 仕事と家庭の両立ができるため、**男性の家事への参画が進み、男女がともに子育てや教育に参加できます。**



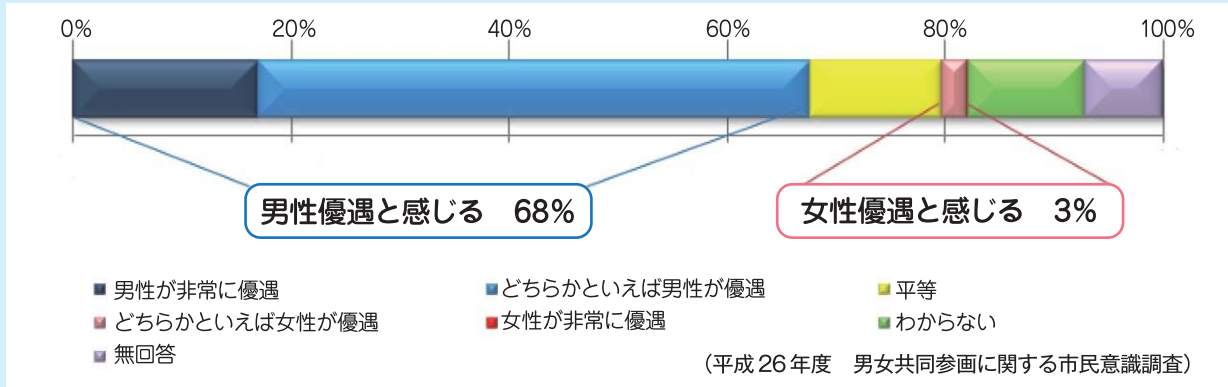
## 地域では…。

- 男女がともに地域活動やボランティア等に参画することによって、**地域のつながりが強化されます。**
- 地域の活性化、暮らしの改善、子どもたちが伸びやかに育つ環境が実現します。

豊かな生活

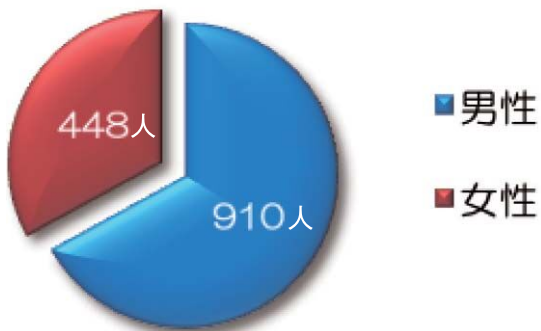
# 静岡市の状況は？

●「社会通念・慣習・しきたり」などで、多くの方が「男性優遇」と感じています。



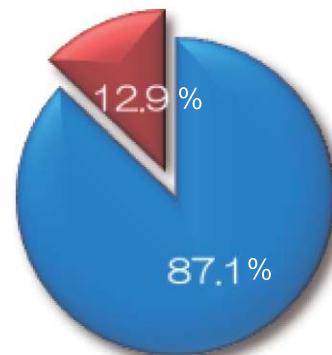
●市の審議会等の委員や企業の管理職に女性が少ない状況です。

審議会等委員数（男女別）



(平成26年4月現在)

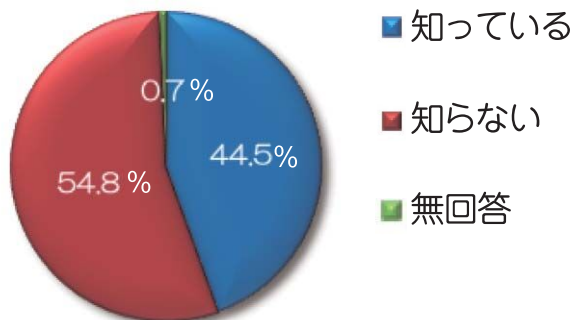
管理的職業従事者の割合



(平成22年国勢調査)

※審議会等…市の重要な政策や方針の策定などを目的として設置する機関で、学識経験者や関係団体から選ばれた方などが委員になっています。市民の意見を行政に反映させるため、公募による市民が委員となっている審議会等もあります。

●「ワーク・ライフ・バランス」という言葉が、あまり広まっていません。



(平成25年度女性の労働実態調査)

※ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）…誰もが、仕事、家庭生活、地域活動、プライベートなどのさまざまな活動について、自分の希望するバランスで展開できる状態のことです。

# 静岡市が目指す男女共同参画の姿は？

- 市民一人ひとりが、仕事と家庭・地域活動とのバランスがとれたまち
- また、全ての組織・団体が、偏ることなく人それぞれの性において、バランスよく構成されているまち
- そして、男女ともにいきいきと輝くまち

このようなまちの実現に向け、

静岡市は「**第3次静岡市男女共同参画行動計画**」を策定しました。

計画の期間は、平成27年（2015年）4月から8年間です。

8年後の  
目指す姿

## どう取り組んでいくの？

ベストバランスで、  
男女がともにいきいきと輝くまち  
しずおか

### 認めあう まち

男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し

人権を尊重する教育の充実と国際理解の推進

★ 男性にとっての男女共同参画の推進

### 活力ある まち

★ 政策・方針決定の場への女性の参画拡大と女性の活躍の推進

地域における男女共同参画の推進

★ 労働の場における男女共同参画の確立とワーク・ライフ・バランスの推進

### 安心できる まち

男女がともに子育てや介護に携わることができる環境の整備

生活上様々な困難を抱える人が安心して暮らせる環境の整備

★ 男女間のあらゆる暴力の根絶

生涯を通じた男女の健康支援

★…特に重点的に取り組む目標

# 具体的な取組の内容

## 認めあつまち

### 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し

→ 情報誌の発行による男女共同参画の啓発 など

### 人権を尊重する教育の充実と国際理解の推進

→ 人権の尊重に関する啓発活動の実施、  
国際理解・異文化理解を深める講座の開催 など

### ★ 男性にとっての男女共同参画の推進

→ 男性の家事等への参画をテーマとした写真展の開催、  
働き方の見直し、休暇取得促進 など



## 活力あるまち

### ★ 政策・方針決定の場への女性の参画拡大と女性の活躍の推進

→ 市審議会等への女性の参画促進、  
女性の活躍に積極的な事業所の表彰及び周知 など

### 地域における男女共同参画の推進

→ 地域団体役員への男女共同参画の理解促進、  
男女共同参画の視点を持った避難所運営に関する  
出前講座の実施 など

### ★ 労働の場における男女共同参画の確立と ワーク・ライフ・バランスの推進

→ ワーク・ライフ・バランスに関する啓発  
家族経営協定の締結促進 など



## 安心できるまち

### 男女がともに子育てや介護に携わることができる環境の整備

→ 多様な保育サービスの提供、  
高齢者を対象にした各種福祉サービスの実施 など

### 生活上様々な困難を抱える人が安心して暮らせる環境の整備

→ 母子家庭等日常生活支援事業、  
外国人住民の生活支援事業の実施 など

### ★ 男女間のあらゆる暴力の根絶

→ DV防止に関する講演会等の開催、  
配偶者暴力相談支援センター機能の整備 など

### 生涯を通じた男女の健康支援

→ 各種検診の実施、  
学校向け出前講座による性教育の実施 など



## 取組の成果を測る指標（目標値）

	現状値		目標値（H34）
「社会通念・慣習・しきたり」における男女の平等感（男性のほうが優遇と感じる割合）	44.2%	↘	30%以下
中学校における男女共同参画啓発活動の実施割合	32.0%	↗	60%
男性の「育児休業」「介護休業」取得について賛成する男性の割合	58.9%	↗	80%
週間就業時間が60時間以上の男性の割合	15.9%	↘	8%以下

	現状値		目標値（H34）
市の審議会等における女性委員の割合	33.0%	↗	40%
管理的職業従事者に占める女性の割合	12.9%	↗	30%
町内会・自治会における女性役員の割合	H27 調査予定		調査実施後 目標値設定
「ワーク・ライフ・バランス」という用語の周知度	44.5%	↗	80%
「職場」における男女の平等感（男性のほうが優遇と感じる割合）	55.1%	↘	30%以下

	現状値		目標値（H34）
保育所待機児童数（年度当初・年間）	156人	↘	0人
ひとり親家庭の親の非正規就業率	母子家庭 58.8% 父子家庭 23.8%	↘	減少
DV相談窓口の周知度	52.3%	↗	100%
夫婦間における「足でけったり、平手で打たれる」、「なぐるふりをして、おどされる」を暴力として認識する人の割合	H27 調査予定	↗	100%
子宮頸がん検診の受診率（69歳以下）	44.7%	↗	50%



**第3次静岡市男女共同参画行動計画（ダイジェスト版）** 平成27年3月発行

静岡市 生活文化局 市民生活部 男女参画・市民協働推進課  
※平成27年4月からは、「市民局 男女参画・多文化共生課」が担当課となります。

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号  
TEL 054-221-1349 FAX 054-221-1782